

ライブ配信による

聖日礼拝プログラム

今週のみことは



司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えらるる」
I ペテロ五・五

讃美	新280	神はかがやぐら (1, 2)	—	同
主の祈り			—	同
讃美	新412	友よ主の約束を (1, 2)	—	同
交読	詩篇	127:1~5	—	同
祈禱		(コメントと祈り)	司会者	
報告			司会者	
聖書	使徒2:創世記11:1~9		司会者	
説教	「塔の事件と聖霊降臨」		渡邊貞雄師	
献金	新408	主よ汝が誓いの (1, 5)	—	同
頌祝	新63	父、御子、御霊の	(起立)	一同
祈禱				

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2020年5月31日 VOL. 43-22 No. 2274

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 本日は教会が誕生した「ペンテコステ礼拝」です。また「ペンテコステ待望祈禱」の最終日となります。
- ▼ 来週聖日(7日)より、諸集会を再開します。従来のコロナ感染対策も継続しつつ、お集いください。
- ▼ 奉仕者の詳細は後日、土曜午前の教会の清掃は13日(土)から開始。
- ▼ 今週3日(水)夜は、ZOOMによる祈禱会。昨日のメールで、URL が案内されています。

- ▼ 24日(日) 午後にしたれた選挙で、代表役員(渡邊貞雄)と6人の責任役員が選出されました。今後3年間の群れのために、お祈りください。
- ▼ 来週礼拝は「祝福の源となる」。
創世記12:1~9。
組会やライブ配信はなく午前11時の開始となります。



にれ はみ

2020年5月24日
聖日礼拝
創世記8：1～9：17
「オリーブの若葉」
説教 渡邊貞雄 師



今回はノアの大洪水の後半です。その様な大きな箱舟は造れたかと問う人もいるが、聖書に心を向けましょう。

I、神のあわれみ

7章後半で大洪水の規模や期間が判ります。箱舟は神によって後ろの戸を閉ざされたとは厳肅なこと（7：16）。その後40日40夜、大雨が降り150日間（約5ヶ月間）も水かさが増え続けたとある（7：24）。

その間も神はノアたちを覚えておられた（8：1a）。神はいつも目を離さずに揺れ動く箱舟の存在を覚えておられるのです。さらに神は風を吹き渡らせてくださった（1b）。「風」は「霊」「息」とも訳されて、「聖霊」を暗示する。創造の時もこの再創造の時も働かれたとは、大きな驚きです（1：23）。

II、オリーブの若葉（6～12）

ようやく箱舟は陸に留まった（8：4）。天窗からカラスが、次に鳩が放たれた。7日後に放たれた鳩は、オリーブの葉をくわえて帰ってきた。カラスは水を嫌わず、鳩は乾いた野原を好む。ここにノアの賢さが伺える。

オリーブの葉は聖なる油として注がれる、祭司や王の到来を意味している。やがてこの再創造の地に、救い主イエス・キリストが来られる。しかも鳩とオリーブの葉のように、平和と柔和（素直）のシンボルとして。

III、神とノアの契約（9：8～17）

ここに「～との間に」と幾度も語られている。この再創造された世界で、神はノアと契約（約束）を交わされた。内容はもう二度と大洪水で人を滅ぼさないと約束されたことでした。その「しるし」として、虹を見せてくださったのです。

私たちもその虹を見る時、この契約を思い出し（13、14）、神もその虹を見て契約を思い出すと誓われた（16）。サンリオの女性社長が先日コロナ自粛の中で「雨の後には必ず虹が出る。虹はみんなの上に出る」と明るく語っておられた。

虹（レインボー）は、弓形の武器を意味している。神は大洪水と戦った後に、自ら弓を空にかけ、永久に武器を放棄して平和と命の尊重を最優先されたのである。